令和4年度事業報告

I 会 議

1 総 会

- (1) 期日 令和4年5月21日(土) 9時~
- (2) 場所 徳島県教育会館ホール
- (3) 表彰 教育功労者 3 1 6 名
- (4) 議事

次の議案について, いずれも承認を得た。

第1号議案 令和3年度事業報告に関する件

第2号議案 令和3年度決算報告並びに監査報告に関する件

第3号議案 役員改選(案)に関する件

理事及び監事

理事 佐藤 利弘 (常勤) 理事長

守田 光重(一般・非常勤)常務理事

蔵本 憲昭 (一般・非常勤)

伊丹 賢治 (一般·非常勤)

鉄野 美幸(脇町幼稚園長・非常勤)

阿部 孝弘 (撫養小学校長・非常勤) 副会長

大 泉 計(富田中学校長・非常勤)会長

板谷 章吾 (阿波高等学校長・非常勤)

下山 敬子(鳴門教育大学附属小学校長・非常勤)

新田 恭一(常勤)専務理事

監事 外山真寿美 (津乃峰小学校長·非常勤)

上原 英二 (一般·非常勤)

第4号議案 令和4年度事業計画(案)に関する件

第5号議案 令和4年度予算(案)に関する件

第6号議案 定款第41条改正(案)に関する件

2 役員会等

(1) 理事会・運営協議会

(1) 埋事会・連宮協議会 開 催 日		議事
	1	令和3年度事業報告並びに決算報告について
	2	監査報告について
	3	令和4年度役員(案)について
令和3年度第4回理事会	4	第135回徳島県教育会総会について
令和4年 4月20日(水)	5	第73回日本連合教育会研究大会東京大会について
	6	令和3年度教育功労者表彰候補者について
	7	公益社団法人徳島県教育会 財産運用管理規程の一部
		変更について
	8	その他
代表理事選出理事会	1	代表理事の選定について
令和4年 5月10日(火)		代表理事に 佐藤 利弘 理事が理事全員の賛同を得
		て,本人もこのことについて承諾し就任した。
	1	令和3年度事業報告並びに決算報告について
	2	令和4年度役員(案)について
	3	第135回徳島県教育会総会について
第1回運営協議会	4	第73回日本連合教育会研究大会東京大会について
令和4年 5月10日(火)	5	令和3年度教育功労者表彰候補者について
	6	令和4年度教育研究指定校募集について
	7	令和4年度特色ある学校(園)活動支援事業募集につい
		て
	8	その他
	1	常任委員会について
第1回理事会	2	徳島県教育会館修繕計画
令和4年 7月 1日(金)	3	組織の充実について
	4	「徳島教育」原稿執筆料(案)について
	5	その他
	1	第136回徳島県教育会総会 講演会講師について
第2回理事会・運営協議会	2	第74回日本連合教育会研究大会山口大会について
令和4年10月21日(金)	3	令和4年度事業報告(中間)について
	4	日本連合教育会拡大常任理事会報告
	5	その他
	1	令和5年度助成金について
	2	令和5年度事業計画(案)について
	3	令和5年度予算(案)について
第3回理事会・運営協議会	4	第136回徳島県教育会総会の日程について
令和5年 2月24日(金)	5	第74回日本連合教育会研究大会山口大会について
	6	令和4年度後期事業報告・業績予測について
	7	日本連合教育会理事会・評議員会報告
	8	その他

Ⅱ 事業別の状況

1 教育の研究、研修、文化、学術の振興に寄与する教育支援事業(公益目的事業1)

徳島県教育会の研究主題に基づき、本県教育の刷新充実と教育実践上の課題解決を図るため、各校種の教育団体への研究・研修支援並びに教職員の職能向上事業への研究・研修助成や教育講演会等の事業を行った。

(1) 教育協議会

- ① 第1回徳島県教育会教育協議会 6月14日(火)
 - ・公益社団法人徳島県教育会教育協議会について
 - ・ 令和3年度教育研究論文・教育実践記録の審査結果

<令和3年度教育研究賞>

教育研究論文の部の応募数は26編で, うち特選 2 編(各 7 万円), 入選 5 編(各 5 万円), 奨励賞 3 編(各 2 万円)

教育実践記録の部の応募数は13編で、うち特選2編(各4万円)、入選5編(各3万円)

- ・ 令和 4 年度特色ある学校(園)活動支援事業の審査について
- ・令和4年度教育研究指定校の審査について

② 第2回徳島県教育会教育協議会 7月 5日(火)

・令和3年度教育研究賞授賞式鳴門教育大学教授 川上 綾子先生より講評をいただいた。

・令和4年度特色ある学校(園)活動支援事業の審査

<特色ある学校(園)活動支援校>

各校10万円

藍畑小学校(名西郡)江原北小学校(美馬市)富田中学校(徳島市)藍 住中学校(板野郡)池田支援学校(高 校)つるぎ高等学校(高 校)

・令和4年度教育研究指定校の審査

<教育研究指定校>

各校20万円

研究主題 「変化する社会の中で、心豊かにたくましく生き抜く『人財』を育む教育活動」 ~ 未来へつなぐ教育環境を創造し、一人一人が輝く教育活動の推進 ~

藍住南小学校 (板野郡) 明神小学校 (鳴門市) 瀬 戸中学校 (鳴門市) 那賀高等学校(高 校) しらさぎ中学校(高校枠)

- ・令和4年度教育研究論文・教育実践記録の募集要項(案)について
- ・令和5年度特色ある学校(園)活動支援事業の募集要項(案)について
- ・令和5年度度徳島県教育会研究主題について
- ・令和5年度教育研究指定校の募集要項(案)について

(2) 第73回日本連合教育会研究大会東京大会(徳島県教育会から25名参加)

- ① 全日程オンライン開催(中野区 中野サンプラザ研修室から配信)
- ② 大会主題 「Society5.0(超スマート社会)を心豊かで主体的に生き抜く日本人の育成」
- ③ 発表者 第10分科会(シンポジウム形式)で発表

「学校・家庭・地域社会の連携」(令和3年度徳島県教育会研究指定校)

徳島県立城西高等学校神山校 丸山 稔 指導教諭 (現 那賀高等学校)

佐藤 智子 教諭

「神山森林ビジョンとの連携 ~70年後の公益的な森林の機能復活を目指して~」

- ④ 記念講演 演題「ウェルビーイングを実現する教育の在り方」 講師 東京大学・慶應義塾大学教授 鈴木 寛 氏
- (3) 日本連合教育会理事会等(理事長·専務理事·評議員出席)

6月24日(金)第1回理事会,8月18日(木)第2回理事会(参加+Zoom),10月14日(金)拡大理事会(参加+Zoom),2月17日(金)理事・評議員会

(4) 教育文化講演会助成事業(各7万円)+徳島県教職員互助組合助成金(※幼ニ園長会なし・開催団体のみ)

- ① 幼稚園・こども園長会(実施)② 小学校教育研究会(実施)③ 中学校教育研究会(実施)
- ④ 徳島市教育会
- ⑤ 鳴門市教育会(実施)
- ⑥ 小松島市教育会(実施)

- ⑦ 阿南市教育会(実施)
- ⑧ 吉野川市教育会(実施)
- ⑨ 阿波市教育会(実施)

- ⑩ 美馬市教育会
- (11)三好教育会 (実施)
- ② 勝浦郡教育会(実施)

- 名東郡教育会
- ⑭ 名西郡教育会(実施)
- 15 那賀郡教育会

16 海部郡教育会(実施)

① 板野郡教育会 18 美馬郡教育会 ※新型コロナ感染症拡大の影響で教育文化講演会中止でも教育会から助成。実施団体のみ徳島県教職員互助組合助成

(5) 各種教育振興助成事業

① 科学教育費

91.15万円

- ② 社会科研究選賞費(県小学校教育研究会社会部会, 県中学校教育研究会社会部会) 各5万円
- ③ 生活科作品展費(県小学校教育研究会生活科部会)

10万円

- ④ 事務職員研修費(県公立小中学校事務職員研究会85.1万円, 県公立高等学校事務職員協会29.2万円)
- ⑤ 学校栄養職員研究費(県栄養教諭・学校栄養職員研究会)

(6) 専門部会(各研究会等)助成事業

※(積算式 20万円+(1,000円×会員数)+調整額)

① 幼稚園・こども園研究協議会 71. 792万円 ② 小学校教育研究会

- 304. 796万円

- ③ 中学校教育研究会
- 186. 428万円
- ④ 高等学校教育研究会 115.796万円

- ⑤ 特別支援学校部会
- 57.044万円

(7) 単位教育会助成事業

※(積算式 10万円+(500円×会員数)+調整額)

- ① 徳島市教育会 74.35万円 ② 鳴門市教育会 28.3 万円 ③ 小松島市教育会 21.45万円
 - 22.35万円

- ④ 阿南市教育会
- 35. 15万円 ⑤ 吉野川市教育会 23. 05万円 ⑥ 阿波市教育会
- ⑦ 美馬市教育会 21.7 **万円** ⑧ 三好教育会 26.2 **万円** ⑨ 勝浦郡教育会 13.45万円
- ⑩ 名東郡教育会
- 11.85万円 ① 名西郡教育会 20.35万円 ② 那賀郡教育会
- 13.7 万円

- ⑤ 海部郡教育会18.05万円⑥ 板野郡教育会41.55万円⑤ 美馬郡教育会14.1 万円

(i) 高等学校教育会 72.2 万円

(8) 研究大会助成事業

- ① 第52回放送教育研究会四国大会並びに第52回徳島県小学校放送・情報教育研究大会 5 万円
- ② 第53回全国高等学校農場協会四国支部大会 3 万円
- ③ 第21回四国商業教育研究大会 3 万円
- ④ 四国地区聾教育研究会分野別研究会小学部会 3 万円
- ⑤ 第39回四国地区公立高等学校事務職員研究大会並びに総会 3 万円

2 幼児・児童生徒の文化や芸術、学術振興に寄与する支援事業 (公益目的事業2)

46名

(1) こども科学教室 7月30日(土)

(2) こども木工教室 7月24日(日) 63名

(3) わくわく算数教室 7月31日(日) 38名

- (4) 児童木工工作「木とふれあうコンクール」表彰式 11月23日 (水)
- (5) 第78回科学作品展

10月27日(木)~10月30日(日) 385点を展示

第1部工夫創作品の出品数52点のうち特選は11点,第2部研究記録の出品数292点のう ち特選は60点,第3部収集・標本類の出品数41点のうち特選は9点。

(6) 社会科研究選賞展と生活科作品展

10月27日(木)~10月30日(日) 計102点を展示

社会科研究選賞展への出品数48点のうち特選は8点,生活科作品展の出品数は54点。

(7) 第79回科学経験発表会

11月3日(日)小中発表校 36校36件 特選16件,入選20件

11月3日(日)高校発表校 4校11件 特選 5件、入選 6件

(8) 徳島交響楽団ジュニアオーケストラ定期演奏会

12月10日(日)

(9) 中高生による人権交流集会

12月17日(日)

3 学術文化,教育研究,研修に寄与する施設貸出事業(公益目的事業3)

教育会館の貸出・開放については、専門委員会や理事会の協議を経て、優先的に公益事業に資するよう差別化や特化を図っている。教育関係諸団体が主催する研究大会、研究会、講演会、発表会、さらには幼児・児童生徒の展覧会、発表会等への貸出、会館内の教育関係機関等に対してのテナントとしての貸出等も行った。

また、津波における避難場所として広く県民のために役立つ施設となるよう、災害についての防災マニュアルの作成や住民との連携を密にし、今後も会館を安全・安心・快適に利用していただくための施設設備機能の充実・維持管理等に努めた。

4 教育・文化の振興,発展に寄与する各種研究・調査・資料収集のための出版事業(公益的事業4)

(1)「徳島教育」編集委員会

6月8日(水), 12月5日(月)

年2回の編集委員会(委員20名)を経て隔月に発行し、3月号で1、210号となった。

(2) 副読本

徳島県小学校「とくしまのどうとく(道徳)」発刊

(3)補助教材

「こうつうえほん」「小学生の交通読本」「中学生の交通と安全」「高校生の交通と安全」「わたしたちの健康」の発刊

5 「ひと、こと、もの」を考える啓発・キャンペーン事業(公益目的事業5)

5月20日(土)総会終了後,文部科学省大臣官房 官房長の矢野和彦氏を講師に迎えて「GIGAスクール構想について」の講演を実施した。

6 効率的運営のための施設貸出事業(収益事業1)

教育会館の利用を教育関係機関のみならず,広く一般に貸し出すことによる収益を公益目的事業への拡大に努めた,新型コロナ感染症の拡大により会議・研修の貸室が減少した。

7 教育活動の円滑な推進に寄与する調査出版事業(収益事業2)

(1)「学事関係職員録」の発行

出版発行・頒布にあたっては、個人情報等に十分配慮した。

8 会員の研修・福利厚生、相互扶助事業並びに教育功労者表彰事業(その他の事業)

教職員の資質向上を図るため、海外研修等をはじめ、各種の福利厚生事業や助成事業を行った。 また、本県教育に功労があると認められる20年以上在籍した教職員、及び教育上の研究、教育 実践並びに学術文化の向上等に功績が顕著である者に対し、退職時に教育功労者として表彰した。

(1) 研修·福利厚生事業

①研修事業

- ・県外研修 沖縄 「石垣島と島めぐり周遊コース」 (2泊3日) 23名
- ・一日研修 観劇(梅田芸術劇場)ミュージカル「ドリームガールズ」 29名
- 体験研修

大谷焼陶芸体験(鳴門市矢野陶芸) 矢野陶芸の都合により中止

②福利厚生事業

・ランチ&エステ (エクシブ鳴門)・レクリエーションゴルフ・囲碁・将棋大会5 7名6 0名3 6名

(2)相互扶助事業

1	弔慰金	4名	2	配偶者死亡慰謝金	1名
3	家族死亡慰謝金	6 0 名	4	実父母死亡慰謝金	107名
(5)	住宅罹災者慰謝金	0名	6	不慮災厄者慰謝金	0名
7	長期療養者慰謝金	5 3 名	8	結婚祝金	121名
9	子の結婚祝金	117名	10	出産祝金	277名
11)	返付金	405名	12	会員一般貸付	3名
_					

③ 事務委託金16各単位教育会

(3)教育功労者表彰事業(316名)

Ⅲ 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況について

(1) 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況 理事会は法令・定款及び理事会規程等に従い重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行 を監督している。また、監事は理事会に出席し、理事の職務の執行を監査し、監査報告を作成し ている。監事はいつでも業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(2) 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は、理事会議 事録に記録され、その記録の保存・管理は、規程に基づき適切に保存及び管理している。

(3) 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

理事会は内部統制システムの運用状況について重要な不備がないかモニタリングを常時行っている。